



経営の柱	かしこく	やさしく	たくましく
	基礎基本を身に付け、課題解決に向けて主体的に取り組む子	願いや目標の具現に向けて、仲間と関わり、高まり合う子	願いや目標の具現に向けて、工夫し、最後まで粘り強く取り組む子
指導の重点 (○学習指導 □特活保健安全指導)	<ul style="list-style-type: none"> <li>○授業の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・基礎的・基本的な内容の確実な定着を図るきめ細かな指導</li> <li>・「わかった」「できた」「できるようになった」を実感できる授業</li> <li>・主体的・対話的な学びの具体</li> </ul> </li> <li>○自分の考えを、根拠を明確に適切に話したり書いたりできる子の育成（校内研究主題）</li> <li>・「読む→書く」への実践</li> <li>○本に親しみ、活用する指導と環境づくり</li> <li>□生活習慣の定着                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・「あじみせそ」の段階的、系統的な指導の継続</li> <li>・いつでもどこでもでき、誇れる「あいさつ」</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○互いに高め合う学習集団づくり                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・深い学びにつながるペア交流や全体交流の場の設定と指導</li> </ul> </li> <li>○愛郷心を育む郡上学の推進                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域から学び、地域の一員としての自覚を高める指導の工夫</li> <li>・短歌指導の充実</li> </ul> </li> <li>□集団の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・人権を大切にし、いじめは絶対に許さない指導の徹底</li> <li>・互いの良さを認め合い、仲間とともに取り組む価値や喜びを味わわせる指導</li> <li>・スマイルレターやプラス言葉を効果的に活用した指導</li> <li>・意図的な児童会活動・北っ子班活動の充実</li> </ul> </li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○家庭学習指導の充実                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・確かな学力の定着に向けて粘り強く、最後までやり切る力をつける指導（質の向上）</li> <li>・家庭学習がんばり週間を活用した意図的な指導</li> </ul> </li> <li>□集団の育成                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分たちで課題を見つけ、解決のために自分たちで取り組んでいく力を育てる指導（学級、児童会活動）</li> <li>・自分たちで「できた」、みんなでやれて「よかった」を味わわせる指導</li> </ul> </li> <li>□安心・安全への指導                             <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活、登下校時の安全指導の徹底（KYTの取組）</li> </ul> </li> </ul>
評価と改善	<p>PDCAサイクルを活用した学校経営</p> <p>① 年2回（7月、12月）の自校評価、児童アンケート、保護者アンケートの実施【Check】</p> <p>② ①の評価・アンケートの結果から学校評価委員会を開催し、振り返りをもとに、新たな取組へ【Action→Plan→Do】</p>		

熱意と使命感を持った職員集団（チーム北小）

「子どもとともに」「仲間とともに」「地域とともに」→子どもと職員、地域に溢れるあいさつと笑顔勤務の適正化：学校としての働き方改革（子どもに力を付けることが第一 軽重を明確にした取組）

「スマイル8」「スマート18」の徹底

郡上市学校規模適正化に向けた取組～大和ブロック統一した取組（他校との連携）